第11回 谷口雅春先生報恩 全国練成会

令和７年
6月6日（金）～8日（日）

多磨霊園 谷口雅春先生墓前にて〝四十年祭〟が行われます。是非ご参加下さい。

全国練成会での墓前祭（令和元年６月22日 第３回）
浄めの雨の中、谷口雅春先生の墓前で報恩感謝の聖経を読誦する参加者の皆さん（於：多磨霊園）

何か願い事のある人は、谷口雅春先生にその願い事の成就を祈って下さい。そうでない人は谷口雅春先生に、この教えのお陰で今日の幸せがありますと感謝の言葉を述べて下さい。これが谷口雅春先生のお墓にお参りする私達の心構えです。
（墓前祭前の講話より）

第三回の時、墓前に供えた紫陽花が今は道場で美しく咲いています

ゲスト講師

元本部理事
元千葉教区等教化部長
安東 巖 先生

元本部講師
元宮崎、鳥取、徳島教区教化部長
井手本 昌久 先生

講　師

久保 文剛 講師　熊本 司 講師　上野 耕治 講師
國弘 昭義 講師　岡村 佳明 講師　木下 千鶴子 講師
井関 隆文 講師

＜6月6日＞

12:40 開会式
13:15 講話「ようこそよろこびの練成会へ」
14:10 講話「繁栄と幸福を招く先祖供養」
15:50 **先祖供養祭**
17:20 夕食・休憩
18:20 講話「感謝は全てを癒やす ―父母に感謝する」
19:10 よろこびの座談会
19:50 神想観の実修
20:10 終了

★問題の徹底解決は個人指導から。
プログラムと並行して最高の講師陣による個人指導を随時行います。是非お申込みください。

＜6月7日＞

6:30 早朝行事
7:20 朝食・休憩
8:20「神想観の意義と実修」
9:25 講話「人間神の子 ―病なし、迷なし、罪なし」
10:20 **谷口雅春先生四十年墓前祭**
12:20 昼食・休憩
13:10 体験講話
14:10 講話「幸福を開く鍵 ―心で運命を変える」
15:10 よろこびの座談会
16:35 夕食・休憩
17:50 講話「浄心行の意義 ― 一切の業を浄める」
19:00 **浄心行**
20:10 終了

＜6月8日＞

6:30 早朝行事
7:20 朝食・休憩
8:15 講話「天皇国日本の素晴らしさと住吉大神の使命」
9:20 講話「祈り合いの神想観の説明」
10:05 **祈り合いの神想観**
11:05 よろこびの座談会
11:55 昼食・休憩
12:55 福笑い大会 ― 幸せの扉今開く
13:30 講話「新生への出発 ― 愛と光の生活へ」
14:25 新生の誓い
15:00 閉会式（解散 15:30）

（プログラムは変更になる場合があります）

※６月６日の先祖供養祭にご参列の方は、霊牌をできるだけお書きになってお持ちください。（お持ちでない方は裏面の「全国練成係」までご連絡ください）

第10回谷口雅春先生報恩全国練成会
"よろこびの体験発表"より

夫を礼拝したとき 病は完全に消え、家庭も天国に

埼玉県　瀧 くに子（68歳）

平成31年4月6日夜、主人が急に頭痛を訴え何度も嘔吐を繰り返す内、腰が立たなくなり動けなくなってしまいました。救急車で運ばれ診断の結果、「小脳梗塞を発症しており、何かしらの後遺症が残ります」と宣告されました。その後主人は動けるようになったものの左耳が聞こえなくなっていました。補聴器をつければ聞こえる感覚があったのでこのまま元気になると思っていたのですが、そこから試練が始まりました。

主人は昔、心臓の手術をした際、手術は成功したのに「胸が痛い～」と、しつこく訴えてきたことがあります。それがぶり返したのか毎日のように「胸が痛い、頭が痛い」と訴えるようになりました。

そんな時「谷口雅春先生報恩全国練成会」のことを知り、渋る主人を無理矢理引っ張って令和元年6月の練成会に参加しました。その時はようやく歩けるような状態でしたが、皆様に温かく迎えて頂き、主人は喜びの内に二泊三日を過ごし、笑いの大会で優勝させて頂きました。やがて体調も戻り職場に復帰したのですが、鬱状態で次第に気持ちが沈んでいき、元年10月、2年1月の練成会は横になったまま受講するような状態でした。その後コロナ禍で練成会は休会となりましたが、自宅で神想観、聖経読誦、先祖供養は続けていました。

警察官だった主人は現職時代とても元気で、警察学校で生徒を教えたり、体力にも自信があってフルマラソンを走ったような人です。だから「胸が痛い、頭が痛い」と訴え続ける主人の現状を受け入れることが出来なかったのです。

そんな主人に対し私は、「谷口雅春先生は病はないと教えて下さっているのに何故いつまでも病んでいるの」「身体の痛みは気のせいよ」とひどい言葉で責めました。この地獄のような生活を救ってくれたのは息子でした。息子はいつも「お母さん、もっとお父さんに優しくして」と言いました。私も「優しく～～怒らない～～」と自分に言い聞かせるのですが、すぐに鬼嫁に戻ってしまいました。

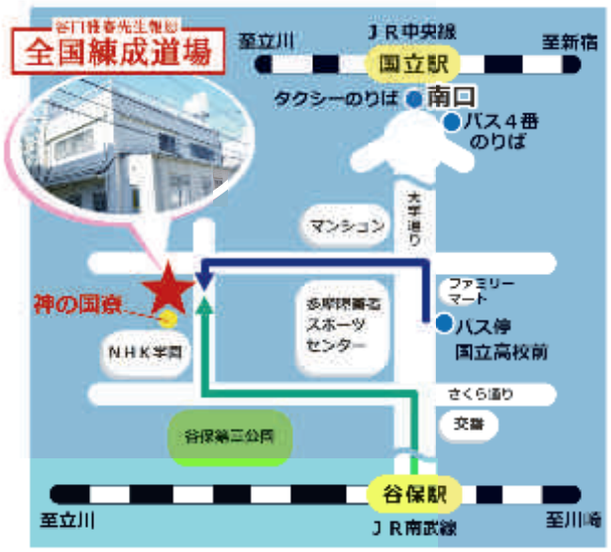
それでも〝行〟を続けている内、「現象は心の影と教えられているけれど、これは主人の心の影ではなく、私の心の影だ」と気がついたのです。「ああ、私が間違っていた。神様赦して下さい。ご先祖様申し訳ありませんでした。あなたご免なさい」と涙を流しました。そして自分自身の問題として、ひたすら主人の痛みを受け止め、心から主人を礼拝していこうと思いました。

私が親身に「お父さん胸が痛いの？」と声を掛けると、幼子のように「うん」とうなずき、胸をさすってあげると、これまで無表情だった主人が嬉しそうな顔を見せてくれたのです。主人が求めていたのはこの優しさだったんだ、何故今までこんな簡単なことに気がつかなかったのだろうと懺悔の気持ちが心の底から湧き起こりました。これを機に私の心はどんどん明るく穏やかになっていきました。気がつくと、寝てばかりだった主人が普通に起きて一緒にテレビを見たり、昔のように夫婦の会話が戻っていました。

やがて練成会も再開され、今、私達は報恩感謝の気持ちで参加させていただいています。最近では二人でお世話係をさせて頂くようになりました。

私が変われば周囲は変わる。この真理は真実だったと分からせて頂きました。

全国練成道場までの地図



国立高校前バス停からの道順　谷保駅からの道順

交通手段

JR 中央線 国立駅まで

新宿から32分

国立駅から

●タクシーの場合　南口のタクシー乗り場
（〝「NHK 学園」そばの「生長の家神の国寮」まで〟と運転手に伝えるとわかると思います）（料金は 700~800 円）

●バスの場合　南口４番乗り場（何行きでも可）
（「国立高校前」で下車、バス停から徒歩３分）

※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

JR 南武線 谷保駅から　●徒歩 15 分

宿泊について

宿泊実費（一泊あたり）	
道場	3,000 円
ホテル	10,000 円（予定）

（ホテルはシングルルームです）

宿泊は「道場」「ホテル」のいずれかをお選びいただけます。（ホテルの申込期限は５月 25 日となっていますが、定員に達した時点で締切とさせていただきます。あらかじめご了承ください）

奉納金、持ち物、テキスト

奉納金	
６日	3,000 円 以上随意
７日	4,000 円 以上随意
８日	4,000 円 以上随意

・全期参加で道場２泊の場合
17,000 円 以上随意
・全期参加でホテル２泊の場合
31,000 円 以上随意

持ち物
聖経「四部経」、着替え、寝間着、洗面具、筆記用具、筆ペン

テキスト
聖経『真理の吟唱』『続 真理の吟唱』、新編『生命の實相』第１巻・12 巻・13 巻（頭注版第１巻・７巻）、新版『人生を支配する先祖供養』、新版『人間苦の解放宣言』、新版『詳説 神想観』他

お申込み

①「全国練成会参加申込用紙」にご記入の上、FAX または郵送でお申し込みいただくか、

② スマートフォンをかざして右のＱＲコードからお申し込みください。

FAX：042-843-0076
〒 186-0003　東京都国立市富士見台２丁目 39-1
生長の家社会事業団「全国練成係」
＜お問合せ＞ 042-843-0075

全国練成会の参加には事前のお申し込みをお願いしております。ご参加を希望されます際には、必ず事前にこの申込書に必要事項をご記入の上、ファックス又は郵送にて下記宛にお送り下さい。（ファックスでお申し込みいただいた場合は、念のため社会事業団宛に確認のお電話をお願いいたします。チラシに掲載されているQRコードを利用してスマートフォンからも簡単にお申し込みができます）

『谷口雅春先生報恩全国練成会』参加申込書

※申し込まれた後で変更される場合は、電話又はファックスにてご連絡ください。

ふりがな 氏 名		生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日	男 女
住 所 マンション名、号室までご記入ください	〒 都 道 府 県			
電 話	― ― （連絡のとりやすい電話をご記入ください）			

参加日に○をお付けください。	第１日目	第２日目	第３日目
宿泊を希望される方は「道場」「ホテル」のいずれかに○をお付けください。	第１日目の宿泊	第２日目の宿泊	
	道場 ホテル	道場 ホテル	ホテルの申込期限は令和7年5月25日です。

奉納金等計算欄（※この欄はご記入不要です）

奉納金
第１日目 3,000円以上随意
第２日目 4,000円以上随意
第３日目 4,000円以上随意

宿泊実費（１泊あたり）
道場 3,000円
ホテル 10,000円（予定）

（ホテルはシングルルームです）

○通い参加の場合は奉納金のみ（全日通い11,000円以上）

○宿泊を伴う場合は下記のとおり（奉納金＋宿泊実費）

参加形態	道場泊	ホテル泊
全期参加(2泊3日)	17,000円以上	31,000円以上
1・2日目参加(1泊2日)	10,000円以上	17,000円以上
2・3日目参加(1泊2日)	11,000円以上	18,000円以上

（合計）

食事の要・不要	第１日目	第２日目			第３日目	
	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食

食事の要（○）・不要（×）をご記入ください。

（食事のご用意は奉納金に含まれていますので、食事をとられなくても奉納金に変わりはありません）

参加の動機等について（○印で囲で下さい）

どちらかに○をおつけください。
1．生長の家の練成会は初めて　2．この練成会又は他の練成会に参加したことがある

参加の動機について○をつけてください。
1．人間関係の調和　2．健康・病気等の快癒
3．受験・就職等の祈願成就　4．先祖供養
5．信仰の深化・リフレッシュ
具体的にご記入いただける場合は下記にお書きください。

（　　）

練成期間中の個人指導の希望(○で囲んで下さい)　・希望する　・希望しない

（注）奉納金は、当法人の主たる目的である業務の「精神文化振興事業」に関連する随意の奉讃金であり、役務の個別の対価ではありません。

お申込先　公益財団法人生長の家社会事業団「全国練成会」
〒186-0003　東京都国立市富士見台二丁目３９番地の１
ＦＡＸ０４２－８４３－００７６　電話０４２－８４３－００７５

（令和7年3月16日改訂版）